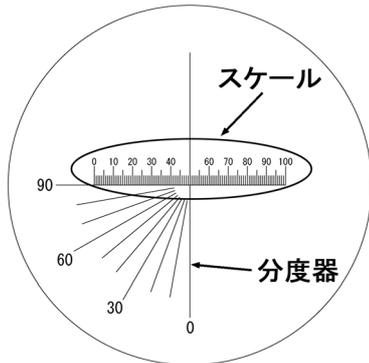


マイクロスケール

マイクロフォージの顕微鏡部を覗くと見えるマイクロスケール。巧妙のようで簡単なスケールの読み方をご存知ですか。今回はマイクロスケールをご紹介します。

◆◆ マイクロスケールとは ◆◆



接眼レンズの内部にあり、マイクロフォージの顕微鏡を覗くと見えるスケール（100分割）と90度の分度器が合わさったもの。ピペット先端部を加工する時に、任意の形状が容易に作れる為の機能です。

例えば、ピペット先端部を任意の太さにカットする場合や、ピペット先端部を任意の角度に曲げる場合に、このスケールや分度器を使います。

◆◆ 目盛の読み方 ◆◆

※分度器部分の読み方は簡単で、通常分度器と同じ感覚で角度を見ます。ここでは少し難しいスケール部分の読み方をご説明します。

『1メモリはどれくらいの大きさなのですか？』

答えは『使用する対物レンズの倍率で変わります！』

スケールは1メモリ100 μ mに刻まれています。それを10倍の対物を使用した場合、100 μ m \div 10=10 μ mとなります。もし、5倍の対物レンズを使用したなら20 μ m、35倍なら約2.8 μ mに変わります。

<ここでポイント>

スケールは接眼レンズ内側にありますので、接眼レンズでは拡大しません。よって、倍率の変更では1メモリの大きさは変わりません。

<ココで豆知識！>

MF-900の倍率を変えたいが、他の倍率のレンズは販売していないかとの質問も多く聞かれます。弊社ではそういった場合の為、オプションレンズの販売を行っています。

型式	製品名	内容
MF-OP	MF-900用オプションレンズ	以下3点のセット
MF-OPA	MF-900用オプションレンズ	35倍対物レンズ
MF-OPB	MF-900用オプションレンズ	15倍接眼レンズ（マイクロスケールなし）
MF-OPC	MF-900用オプションレンズ	15倍接眼レンズ（マイクロスケール付き）

詳しくはお気軽にお問い合わせください。

ナリシゲカスタマーサポートセンター

TEL: (+81) 03-3308-8232

E-MAIL: sales@narishige.co.jp